

データを活用した政策立案の進め方研修

【合同研修】

～EBPMを軸とした政策形成～

目的	EBPM（証拠に基づく政策形成）の概念やEBPMに基づくKPIの利活用の考え方を理解するとともに、評価手法や政策形成とのつながりを学ぶ。		
内容	(1) EBPMやKPIの概念と地方自治体での活用方法を学ぶとともに、施策評価、事務事業評価、事業体系との関係を学ぶ。 (2) KPIの設定の仕方、KPIを使った事業改善手法、設定手法をグループ討議などを通じて学び、政策形成能力の向上を目指す。		
実施年月日	令和5年10月10日（火）～11日（水）	定員	48名（市町村職員12名 県職員36名）
対象者	（市町村） 係長等の職員 （県） 係長級キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和5年8月31日（木）	《第11回》	経費内訳 内訳表1
指定ホテル	—	その他留意事項	—
研修講師 （プロフィール）	<p>【一般社団法人 日本経営協会 専任講師・コンサルタント 細川 甚孝（ほそかわ しげのり）氏】</p> <p>大学院修了後、各種シンクタンクにおいて、官公庁の施策立案に関する調査、研究を主とし活動、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。その他、官公庁を中心とした地域活性化（農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略）や教育、産業振興（教育計画・生涯学習推進計画）なども企画から実際の策定（工程管理含む）まで担当するなど、行政運営、地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。その間、研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。</p> <p>【専門】 政策形成、政策法務、地域活性化、公共マーケティング、施策立案 他</p> <p><input type="checkbox"/>政策プランナー <input type="checkbox"/>早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員</p>		
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・係長向けという事で、実践的な内容で良い学びとなった。 ・他市の事例や様々なコンテンツを教えていただき、参考になった。 ・KPI、KGI、アウトプット、アウトカムについて改めて学ぶことができた。 		
備考	※名称変更（R4年度は「データに基づくまちづくり研修」名で実施）		

時間割									
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	8:50	20	30						30
1日目	受付	オリエンテーション	1 時代背景と概念骨子の紹介 2 KPIのあり方・指標としての設定手法	昼食	3 各種業界でのKPIの使い方 4 地方自治体でのKPI利活用の考え方				
2日目	受付	5 地方自治体でのKPI利活用の考え方	昼食	6 演習 7 まとめ				閉講	
	8:45	15						15	
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。